


陳 情 一 覧 表

平成30年12月盛岡市議会定例会（平成30年12月4日）

受理 番号	受理年月日	陳 情 の 要 旨	提 出 者
7	H30.11.29	子育て支援に関する陳情	

子育て支援に関する陳情

平成 30 年 11 月 29 日

盛岡市議会議員 天沼 久純 様

陳情者

[Redacted]

住 所:

氏 名:

[Redacted]

【陳情の趣旨】

- 1、子育てへの不安や期待を、子育て中の親や関心のある人でお互いに自由に話し合える場を積極的かつ継続的に行う。
- 2、話し合う際は個々のプライバシーと価値観に配慮し、その場に来ている参加者が安全かつ自由に自分のことを本音で話せるよう、ファシリテーターなどがしっかり場を見守るようにする。
- 3、「子育て」をその家族だけの問題とせず、人の成長と捉え地域や企業、教育機関との関わりをつねに模索する。

【請願の理由】

私たちは昨年から（公財）いきいき岩手支援財団【いわて子ども希望基金】助成事業から助成金をいただき、子育てについて本音で語り合う「子育て支援プロジェクト カタリ Bar」を立ち上げ、2年間で計 10 回の「語る場」をつくり出してきました。

その活動を通して父親・母親から出てきた意見や感想から、普段子育てについてちゃんと話せていない、聴いてもらえていないという現状が明らかになりました。子育ての知識や手法は知っているけどそれについて共有や共感する機会がなく、常に不安を抱えている親が多くいました。

また、母親からは子育てをしている自分たちをただ認めてもらうだけで嬉しい、施設や金銭的支援以上に「がんばってるね」「そのままがいいよ」などの声掛けが不安を解消してくれるとの声もありました。

私たちはボランティアで活動しているのでどうしても継続的な支援に限界があります。もし育児教室や検診の際、このような語る場を設けていただければきっと親は子育てにもっと希望が持てると思います。

私たちの活動内容は下記ホームページか「カタリ Bar」で検索いただくと確認できます。

<http://akazawago.com/>

